

「Japan Home & Building Show」11/12～14東京ビッグサイトで開催

一般社団法人日本能率協会は、11月12日(水)～14日(金)の3日間、東京ビッグサイトにおいて、「Japan Home & Building Show 2014(ジャパンホーム&ビルディングショー)」を開催します。今年の開催テーマは「ここからはじまる2020年～新しい暮らしと住まいのために～」。都市再生の節目とも言える2020年に向け、さらなる省エネ、良質な住宅ストックの形成といった課題に対し、今から一歩ずつ手を打っていかうという思いで、テーマ設定をしています。主催者企画として、40以上のセミナー・セッションを行います。また、昨年に続き、『ホーム・ビル&インテリアWEEK』の名称で、一般社団法人日本インテリアアパブリクス協会が主催するインテリアトレンドショー「第33回JAPANTEX2014(ジャパンテックス)」と合同開催します。現在、公式ホームページ(<http://www.jma.or.jp/jhbs/>)で展示会入場料3,000円が無料になる来場事前登録を受け付けています。また、各種講演会やセミナーについても公式ホームページから事前申し込みができて

情報提供: 一般財団法人日本能率協会

ハウステック、バランス釜のリフォームに適した新タイプ

ハウステックは、古い公営住宅やアパート等の浴槽に設置されている「バランス釜」の取り替えに適した外壁貫通設置型のガス給湯機器「かべぴた」のラインアップを拡充。給湯能力16号フルオートタイプを追加した。新しい「かべぴたパックイン」シリーズは、浴室・洗面所・キッチンの3カ所同時給湯が可能。食事のしたくと家族の入浴が重なる時間帯でも安心してたっぷりお湯が使える。風呂の湯張りはフルオート運転リモコンの「ふる自動」スイッチを押すだけ。沸き上げ、保温、足し湯も自動で行う。また、外気温マイナス20度にも対応する「寒冷地仕様」も用意した。32万7500円～(本体に110センチタイプ浴槽と専用水栓、フロタを組み合わせたセット)。

情報提供: 新建ハウジング

アキレス、屋根断熱が簡単にできる硬質ウレタンフォーム屋根材を発売

アキレスは、施工性を高めた硬質ウレタンフォーム屋根用充填断熱材「キューワンボードST」を11月1日に発売する。キューワンボードは熱伝導率が0.021W/(m・K)と高く、アルミ箔面材による遮熱性を兼ね備えたハイブリッド断熱材。新製品は、厚さ100mmでも施工しやすいよう、製品の両端にスリット加工を施したことで、垂木の間簡単に充填施工ができる。通気層の確保も可能。2020年の省エネ基準義務化を控え、住宅・建築物における断熱強化の市場ニーズは一層高まっています。さらに来年の4月から、改正省エネ基準(2013年基準)への完全移行が予定されており、部位間のトレードオフ規定(窓などの開口部を強化することで屋根の断熱材の熱抵抗値を半減できる等)が無くなり、屋根充填断熱には100mm以上の断熱材の厚さが必要になります。サイズは厚さ100mm、幅418mm、長さ910mmで、価格は税別3000円/枚。

情報提供: 新建ハウジング

LIXIL、容量を高めた屋根材一体型のPV

LIXILは、屋根材一体型の太陽光発電システム(PV)「ソーラーフアタイプ」を発売した。最大275ワット(前モデル比約1.5倍)の高い発電量が特徴で、総2階・約30坪の住宅の屋根に10キロワットのPVが設置できる。3重の排水・防水構造で雨水の浸入を防止する。高いデザインと光熱費、建築費、ライフサイクルコストの低減を実現し、ビルダーのPV大容量化ニーズに対応する。同商品は、屋根とソーラーパネルを一体化させた。瓦やスレートなどの屋根材料費が不要となるほか、一度の工事で屋根とソーラーパネルの施工が完了するため、材料費や施工費のコストダウンにつながる。屋根点検は、従来の屋根置き型の場合は、パネルを取り外して行う必要があったが、同商品は屋根の点検が不要(PVパネルのメンテナンスは必要)となる。そのため、屋根置き型と比較して、30年間のメンテナンスコストを大幅に削減(同社試算では約110万円の減)する。架台に軽量のアルミ部材を採用して、住宅躯体への負担を軽減した。

情報提供: 住宅産業新聞

ダイキン工業、設定温度到達後も湿度抑えるエアコン

ダイキン工業は、設定温度に到達した後も、温度だけでなく湿度まで快適に保つエアコン「うるさら7(Rシリーズ)」を11月7日から販売する。「デシクル制御」の採用により、設定温度到達後の低負荷時でも、従来と比べ最大約5倍のものの除湿量を実現している。高温でも能力が落ちにくい新冷媒HFC32(R32)と発熱しにくい電気部品も採用したことで、外気温摂氏45度での冷房運転にも対応した。どちらの機能も業界初という。従来のエアコンは、設定温度到達後に湿度が上昇するという問題があり、昨今の夏場の気温上昇に伴い、快適な冷房を求めるニーズが高まっていた。

情報提供: 新建ハウジング